

2021 人事院勧告

月例給 一時金 改訂なし 0.15月引き下げ

コロナ禍で奮闘する公務労働者に目を向ける！

人事院は8月10日 国家公務員の給与などに関する勧告を行いました。民間給与との違いが19円と極めて小さいことから月例給の改訂は行いませんでした。

一時金については民間より0.15月高いとして、0.15月引き下げました。コロナ禍でも必死で働く公務労働者に対して、働く意欲を高揚させない不当な勧告です。

高卒初任給は最低賃金以下

国家公務員の高卒初任給は最低賃金の全国水準を下回っています。若者の公務員離れが懸念されています。

不妊治療の休暇を制度化

公務員の少子化対策として、不妊治療休暇を年5日間、体外受精等頻繁な通院を要する場合は5日間加算される。新設する理由として不妊治療と仕事の両立のための職場環境

北多摩西ニュース

No.4

国分寺市光町1-40-12
Tel 042-576-1161(代)
Fax 042-575-0529
E-mail: kitanisi@crux.ocn.ne.jp
ホームページ: http://kitanisi.org/
東京都教職員組合 北多摩西支部情宣部

全教職員配布

2021年度人事異動に向けて

今年も異動の時期になりました。夏休み前から既に相談に来られた方もいます。早めに手を打っていきましょう。ポイントは

- ① 6年を越える方が必異動としてかなり強く言われそうです。しかしあくまでも、校長との合意が必要で残りたいという希望があれば、校長にしっかり伝えましょう。
- ② 保育事情、介護事情がある方は深刻な条件ですから希望が叶うよう地区協、支部に相談して早めに市教委要請しましょう。

その他事情のある方は、支部に遠慮なく相談して下さい。 TEL 042-576-1161

定年延長に備えて、能力、業績主義主体の評価制度に改悪

2023年度から始まる定年引き上げに関する制度を大きく改悪しようとしては、60歳前の給与水準が連続的なもの



整備が「少子化社会対策大綱」でかけられ、保険適応も検討されるなど社会全体の要請になっているからです。また育児休業を原則2回まで取得可能とした。

学校の窓

六年生のAさんは、とても物静かな子で、漢字の書き順練習を好んで行います。この日もいつもと変わらず、勉強していました。休憩時間になったとき、教室の窓から中庭の畑に植えたサツマイモの様子をじっと見ていたAさん、なかなか目を離そうとしません。

私に何か言いたそうでしたが、いつもの物静かなAさんに戻って、再び授業に戻りました。▼下校時間が迫ったとき、Aさんと目が合いました。「休み時間に畑を見ていたね。ちよっと畑に行ってみようか」と言うと、黙ってうなずき、畑に足を運びました。すると、枯れそうな状態のサツマイモの苗が何本もありました。Aさんはそのことが心配だったのです。ゆつたりとしたわずかな時間ですが、一緒に畑にいた時のAさんの表情は、休憩時間よりも穏やかでした。▼後日、畑の隅っこに、数人の子ども達と花を植えました。もちろん、Aさんもその中にいます。あまり話さないAさんですが、土の深さを考えて黙々と活動していました。▼ゆとりをもつて子ども達の表情を見ると、私自身、心が穏やかになった気がしました。今、サツマイモの苗は立派に育っています。ストレスから解放される時間が、学校には必要です。

(K・S)



北西 夏の大学習会「『GIGAスクール構想』って何?」より 2021年7月21日

タブレットは「よく分かる授業のためのツール」 職場の実態やICTをどう活用するか?

《当日のアンケートから》

- ◇ ICT活用の光と影が理解でき、これからの時代に生きる子どもたちにとって最適な学びを模索し、活用情報をこれからも共有していくことが大切だと思いました。
- ◇ やはりタブレットやデジタル教科書、GIGAスクール、心配です。繰り返し書いたりまとめたりしながら脳の発達をする成長期の子どもたちの健康被害は大丈夫かと！話し合い活動も大切です。これからどう付き合っていくか研修していきたいです。
- ◇ 子どもたちの中にも全く知らない子と、とてもよく知っている子の二極化が見られると思います。

オンラインの条件は?

ICT活用の視点は?

感染者の増加で、学校でのオンライン授業の様子報道されています。しかし、学校や家庭にはその条件が整っているのでしょうか。そもそも3年かけて導入するものを昨年度一気に導入されました。そのため、Wi-Fi環境が整っていない学校の事例も学習会で報告されました。また、職員への研修も不十分で地区や学校、教員によって対応が様々であることも。

学習会では、デジタル教科書を含め、国や産業界が考える「GIGAスクール構想」についての解説がありました。また、これまでの実践も生かしながら「よく分かる授業のためのツール」としてICTを活用する視点と実践が具体的に示されました。

北多摩西支部ではこれからコロナ禍の中でのICT機器活用などを交流し、学習を深めていきます。

2つの署名にご協力を

「変形労働」の条例化に反対 30人以下学級など教育条件の改善を

「1年単位の変形労働時間制」「変形」は「働き方改革」にならない

例化する危険性があります。

2年前に文科省が

都教組は改めてみなさんの声を集め、都教

「変形」を提案した際に、北多摩西支部では

委に導入しないよう要請します。

みなさんにアンケートをお願いしました。結果は80%以上の方が

みなさんの声をお寄せください。

「変形」の導入に反対でした。職場の声もあってまだ東京の職場には導入されていません。

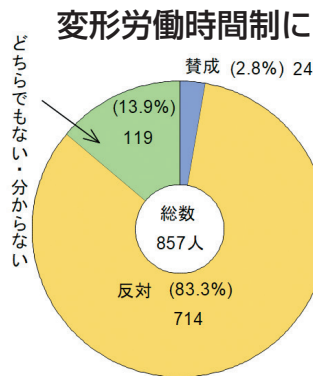
しかし、小池都政は導入を推進してきたため、都議会で提案し条例化を求め、学校の「密」が全面的に改善されたわけではありませぬ。

都教組は30人以下学級などを求める「ゆきとどいた教育」を求める請願署名に毎年取り組んでいます。

組み、国と都に提出しています。

OECD諸国並の国家予算にすれば、教職員が増やせるだけでなく、教育の無償化が広げることができませぬ。

ぜひ知人や友人にも広げてください。



「密」のない安心できる教室を

コロナ禍で日本の教育環境の悪さが露呈されました。40年ぶりに学級定数が改定されましたが、学校の「密」

教育予算の増額を!

OECD平均4.1%まで教育予算を引き上げると幼稚園から大学まで教育無償化(約4兆円)、30人学級・教職員定数改善・給付奨学金拡充(約2兆円)が実現可能

